

第三次長野市子ども読書活動推進計画（案）に対するパブリックコメントの結果について

1 趣旨

本市では、平成25年4月に策定した「第二次長野市子ども読書活動推進計画」の成果と課題を踏まえ、今後子ども読書活動に関する施策を展開する上での方向性等を明らかにするため、「第三次長野市子ども読書活動推進計画」の策定を進めております。この計画（案）に対して、市民の皆さんから広くご意見・ご提案を募集しました。その結果をお知らせするものです。

2 募集期間

平成29年12月4日（月）から12月31日（日）までの28日間

3 募集方法

市ホームページ、広報ながの12月号への掲載及び教育委員会家庭・地域学びの課、行政資料コーナー、各支所、市立長野図書館、市立南部図書館、市立公民館、市生涯学習センターの窓口において計画（案）を公表し、書面又は電子メール等で意見・提案の募集を実施しました。また、子育て応援アプリ「すくすくなび」、ながのわくわく子育てメール、市ツイッターにより意見・提案を呼びかけました。

4 募集結果

（1）意見等の提出者数

個人：4人（提出方法：電子申請2件、FAX2件）

（2）意見等の件数

11件

5 意見・提案に対する市の考え方

対応区分	対応方針	件数
1	計画案を修正・追加する。	0
2	計画案に盛り込まれており、修正しない。	1
3	計画案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。	0
4	検討の結果、計画案に反映しない。	0
5	その他（質問への回答、状況説明、他の計画で対応している等）	10
合 計		11

整理 番号	計画(案)の該当箇所		意見・提案内容	市の考え方	計画への対応状況	
	頁	該当箇所			対応 区分	対応方針
1	4	第二次計画期間における成果と課題 (放課後子ども総合プラン施設)	安心こども文庫について、11施設とはどこか。また、文庫に人はいて、いつ開いているのか。対象は何歳か。	安心こども文庫事業により本の納品された11施設は、豊野西部児童センター、豊野東部児童館、加茂児童センター、日詰児童館、三輪児童センター、篠ノ井中央児童センター、篠ノ井東児童センター、松代東条児童センター、芋井児童センター、川田児童館、三本柳児童センターです。 児童館、児童センターに読み聞かせ用に配置されているため、小学生向けの本となっており、同施設の開館時間中に利用できます。	5	その他(質問への回答、状況説明、他の計画で対応している等)
2	8	第二次計画期間における成果と課題 (小学校・中学校等)	学校図書館システムによる学校間での貸出しについて、物流はどうなっているか。また、公共図書館と学校との連携蔵書検索はできているか。	学校間貸借の物流については、一定量まで市の連絡便を利用し、一定量を超える場合は担当者が直接出向いています。 公共図書館と学校図書館のシステムは連携していないため、相互に蔵書検索はできませんが、学校図書館システム用端末は、インターネットに接続されており、公共図書館のホームページから蔵書検索が可能です。	5	その他(質問への回答、状況説明、他の計画で対応している等)
3	8	第二次計画期間における成果と課題 (推進体制の整備と普及啓発の推進)	長野市子ども読書デー(11月3日)について、市民に周知されているか。どんな方法でPRしているか。	長野市子ども読書デーの周知は市ホームページ、FMぜんこうじ、市立図書館の子ども向け図書館だより等で行っています。読書デーの前後には市立図書館や公民館等で、読書に関する様々なイベントを開催しています。	5	その他(質問への回答、状況説明、他の計画で対応している等)
4	9	第二次計画策定後の情勢の変化 (3)学校図書館をめぐる状況	学校司書としての日常業務を1日5時間の勤務時間でこなすことはできない。一番大きな問題は、現在の勤務時間では1校時から6校時までをカバーできないこと。授業で調査活動しようにも、学校司書が不在では調査資料を効果的に利用することが難しい。放課後利用したいという生徒の要望にも応えることができない。一生懸命選んだ良書を、生徒と先生に存分に役立ててもらうためにも学校司書のフルタイム勤務を要望する。	本計画では、学校司書の勤務体制について触れていませんが、別途、学校司書の勤務実績調査をする中で、学校種・学校規模等において、業務内容に大きな差があることが明らかになりました。学校司書の業務の内容を把握し、必要なところに必要な時間を増やす方法で研究してまいります。	5	その他(質問への回答、状況説明、他の計画で対応している等)
5	20	市立図書館における取組 (1)子ども対象の読書推進事業の充実	移動図書館「いいづな号」が土曜日戸隠まで来ているようだが、なぜか飯綱に来ていない。飯綱高原地区まで来てくれると、地域の子どもや住民に読書環境が充実すると思う。土曜日なので、子どもを含めかなりの住民の需要はあると思う。特に、冬季など助かる。	移動図書館の巡回については、年2回、集客力の高いステーションを優先的に巡回ルートへ取り入れるとともに、巡回時間の見直しを実施しております。新規の巡回場所の開設については、「長野市移動図書館実施要領」に基づき、開設要件に適合した場所に開設しております。 いただいたご意見については、今後の巡回ステーションの見直しの中で検討してまいります。	5	その他(質問への回答、状況説明、他の計画で対応している等)

整理番号	計画(案)の該当箇所		意見・提案内容	市の考え方	計画への対応状況	
	頁	該当箇所			対応区分	対応方針
6	20	市立図書館における取組 (2)児童・青少年向けサービスの充実	同じ年代の子どもを利用者に持つので、学校図書館との連携を考えていくことも必要ではないか。	市立図書館と学校図書館との連携を進めることは必要と考えています。市立図書館では、学校図書館の相談窓口となる職員を配置し、相互のやりとりができる体制づくりを進めております。なお、計画26ページに、この件に関する記載があります。	2	計画案に盛り込まれており、修正しない。
7	21	市立図書館における取組 (4)図書館司書の充実	公共図書館も学校図書館の司書も司書資格が是非必要だが現実はどうか。司書は専門職であり、相手は市民や子どもたちなのでそれなりの知識が必要だ。初歩から始める研修では不備だ。	長野市立図書館(分室を除く)の司書は、全員司書資格を持っており、児童担当の司書を中心に児童サービス業務にあたっています。司書がさらに専門的知識を得るために、各種研修会に参加しております。学校においては、司書資格のない学校司書も配置しておりますが、学校図書館法の規定に基づき、12学級以上の学校では司書教諭を、それ以外の学校では図書館担当教諭を置き、そのもとで学校司書が業務を行っております。学校司書の養成・資格については、今後国が検討を行うこととされておりますので、その動向を注視してまいります。学校司書の研修については、内容の充実を図ってまいります。	5	その他(質問への回答、状況説明、他の計画で対応している等)
8	22	市立図書館における取組 (6)図書館サービス網の充実	拠点を増やすことはサービスが行き届くように思われるが、本館の子ども読書推進が不十分なうちに手を広げるのは散漫な運営にならないか。	市立図書館本館における子どもの読書活動を、本計画に沿って推進してまいります。図書館サービス網の充実については、「長野市立図書館基本計画」に位置付けております。	5	その他(質問への回答、状況説明、他の計画で対応している等)
9		(該当箇所の記入なし)	市立図書館が読書活動推進のリーダーシップをとって、そこで展開される種々の活動をやっていく中で、子どもの読書活動推進の取組も進められていくことになると思う。	関係機関それぞれが具体的な取組を行い連携しつつ、子どもの読書活動を充実させてまいります。	5	その他(質問への回答、状況説明、他の計画で対応している等)
10		(該当箇所の記入なし)	司書の研修の充実と専門性を生かして市立図書館の児童書コーナーの充実を図り、子どもに本を手渡してほしい。	司書は県図書館協会等の主催する研修会への参加によりスキルアップを図り、子ども向け企画などを実施しながら児童書コーナーを充実してまいります。さらに、培った専門性を活かし、子どもの個性に応じた本を手渡すよう努めてまいります。	5	その他(質問への回答、状況説明、他の計画で対応している等)
11		(該当箇所の記入なし)	学校図書館の充実のため、市立図書館の支援は見のがせない。現場の先生方の理解と支援も大事だ。学校司書をサポートする部署を作り、学校司書をサポートすることに加えて学校図書館の活動を支援してもらいたい。	市立図書館では、学校図書館の相談窓口となる職員を配置し、相互のやりとりができる体制づくりを進めております。学校では、校長のもとで司書教諭をはじめとした校内組織で支援を行ってまいります。	5	その他(質問への回答、状況説明、他の計画で対応している等)